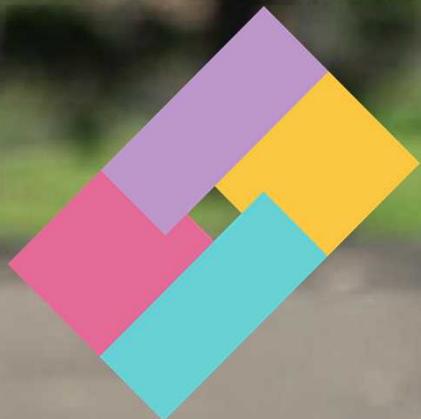


HYOGOスポーツ エコシステム



人材バンク



空間開放



Well-being



スポンサーシップ

2024年3月

HYOGOスポーツ新展開検討委員会

HYOGOスポーツエコシステムに

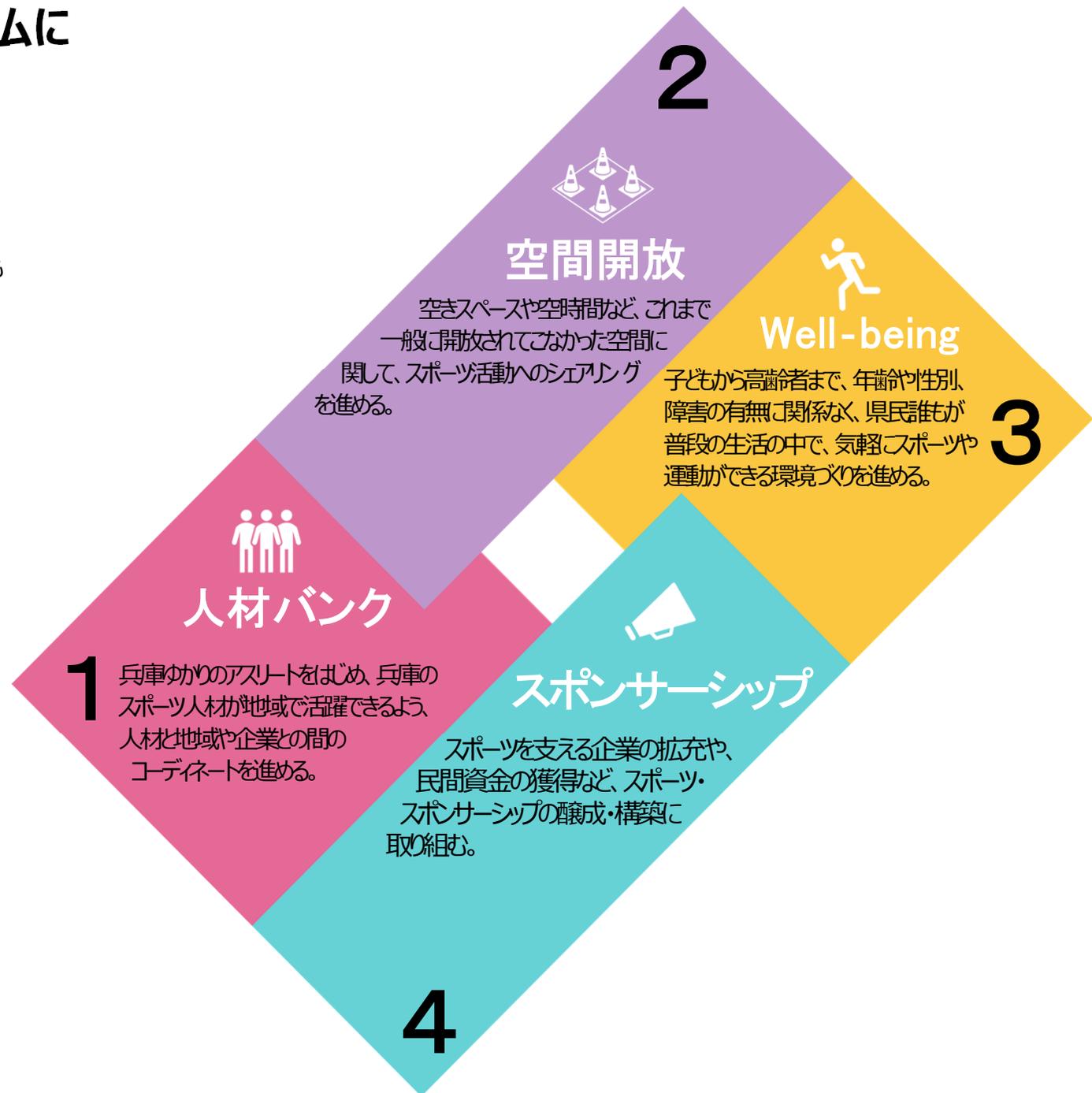
必要な 4 つの要素

スポーツには、学校教育やアスリート育成の側面とともに、人々の暮らし・生活に関すること、経済活動に関することなど多くの要素があり、今後さらに**大きく発展する可能性**を秘めている。

兵庫には、日本有数のプロスポーツクラブやスタジアムがあるとともに、ゴルフやスキー、山登りなど都市近郊でのネイチャースポーツができる環境がある。また、これまでに世界で活躍するアスリートを多く輩出してきた。これらは、**兵庫が誇るスポーツポテンシャル**である。

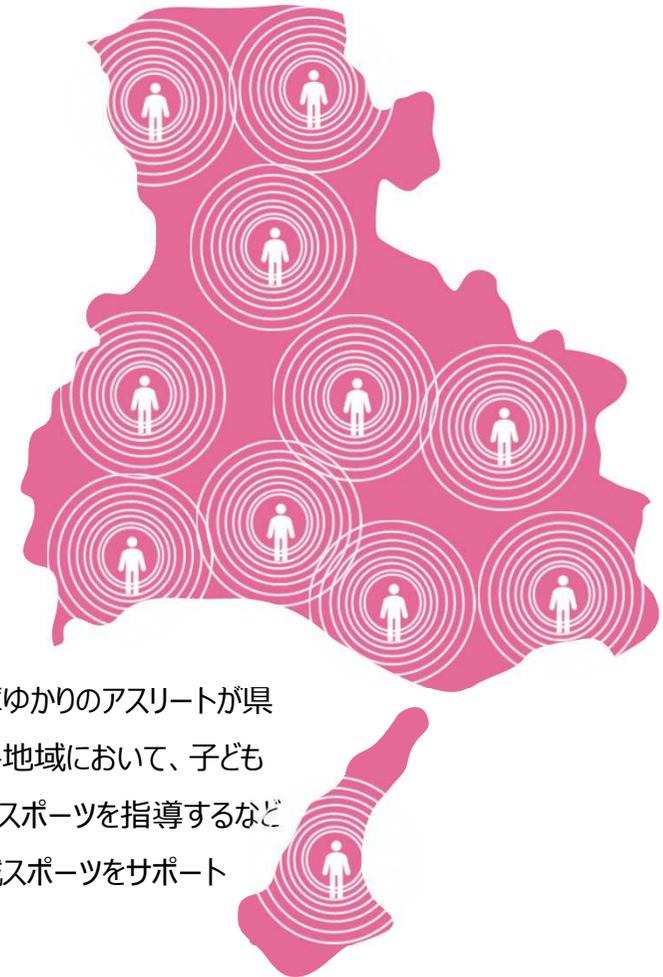
一方、少子高齢化が進む中、兵庫は本格的な人口減のトレンドに突入し、スポーツにも大きく影響している。特に、人口減が著しい多自然地域では、都市部に比べ、指導者をはじめとする**スポーツ環境に大きな格差**が生じている。

そこで、今回、兵庫のスポーツ行政が知事部局に移管されたこのタイミングにおいて、今後もHYOGOスポーツが**持続可能な形で発展**していくために必要な4つの要素を提案する。



HYOGOアスリートバンクの創設

- 兵庫ゆかりのアスリートを“兵庫県認定アスリート”や“兵庫スポーツ大使”などに任命し、その集合体として「HYOGOアスリートバンク」を構築
- アスリート情報をデータベース化し、**運動部活動の地域移行**に応じて、**部活動支援や地域スポーツ人材**として活用
- 学校や地域へ指導者として派遣するための**一元的な窓口（指導者派遣紹介システム）**を設置
- 県内企業への就職やスポーツ指導者としての雇用など、**企業とアスリートとのマッチング**を展開

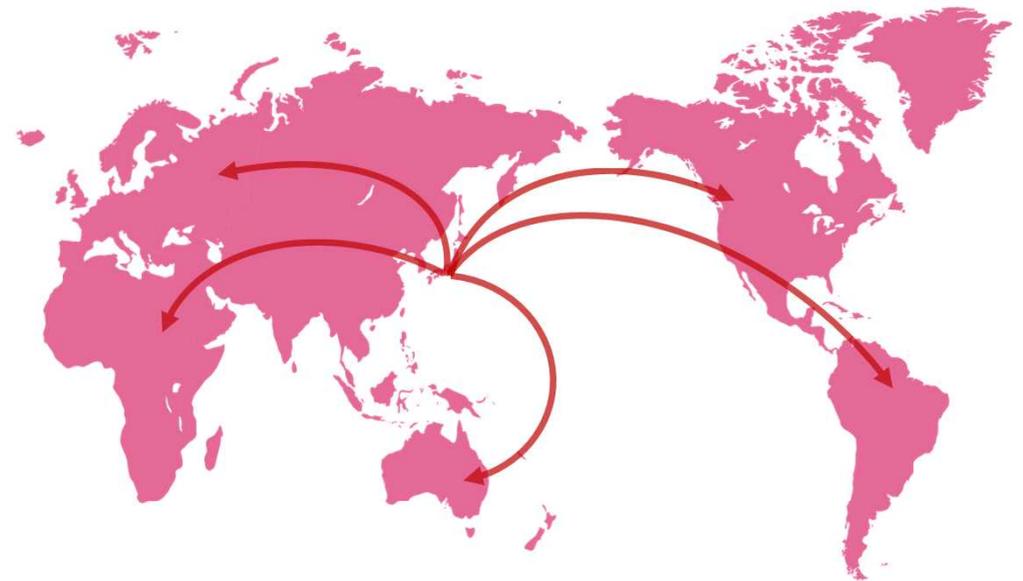


兵庫ゆかりのアスリートが県内各地域において、子ども達へスポーツを指導するなど地域スポーツをサポート



世界での活躍をめざすアスリート支援

- 個の力に磨きをかけた若者の輩出のため、留学費用の支援等を行い、中高生から**海外でのスポーツを体験ができる機会**を提供
- 国際大会や国際試合の誘致**などを行い、次代アスリートの育成・強化につなげる
- 県内のプロスポーツクラブに入団する**新人選手への合同研修**の実施
- 兵庫ゆかりのアスリートの経験を**次代アスリートへ還元**させる仕組みづくり



兵庫の若者ができるだけ早い段階で世界へ飛び出し、海外におけるスポーツを肌で体感して経験を積む



HYOGOスポーツベースの開設

- 県や市町、企業、大学が保有する用地及び施設の空きスペース、空き時間をシェアリングして、スポーツ利用の空間「HYOGOスポーツベース」を開設
- 部活動も含めた地域スポーツのモデル地区の指定・取組を展開
- テニスの壁打ち、3×3、スケートボードなどができる小さなスポーツ空間「HYOGOチョイスポ」を設置
- 学校施設の放課後や平日夜間の開放の働きかけ
- スポーツクラブ21ひょうごのリストラクチャリング
- 都市近郊の森林を活用したスポーツや体力づくり
- キャッチボールできる公園やスペースの整備に向けて新しい方策



HYOGOスポーツのDX化

- 県内のスポーツ活動やスポーツ施設利用に関してDX化を推進
- 県内におけるスポーツの「する」「見る」「支える」の情報を一元化
- スポーツを自動撮影するAIカメラを活用してアマチュアの試合中継などを行い、スポーツの裾野を拡大
- AIやIoT、ビッグデータとスポーツの融合による新たなサービス・価値の創出



スマートフォンから、兵庫のスポーツに関する情報へ簡単にアクセスできれば、もっとスポーツが好きが増えるはず



レクリエーションスポーツの普及

- 県民誰もが普段の生活の中で、**気軽にスポーツや運動ができる環境づくり**
- 若年層に対して、**楽しむスポーツ、コミュニケーションツールのスポーツ、引退がないスポーツ**を普及
- 子ども達が多様な価値観や経験を得られるよう、**複数のスポーツ（マルチスポーツ）**ができる機会を創出
- 一人の子どもが**複数の種目の大会や活動に参加**できる仕組みづくり
- 季節ごとに競技を変える**シーズンスポーツ**を推進



スポーツと音楽、ファッションなどを織り交ぜるなど、身近な生活の中にスポーツがある暮らしの実現をめざす



ユニバーサルスポーツの普及

- **障害者と健常者が一緒に参加できるインクルーシブなスポーツ活動**の機会を増やす
- 障害特性に応じた指導体制や競技道具の購入支援など**パラアスリート強化支援の仕組みづくり**
- スポーツ施設のユニバーサルデザイン化に向けて、**ハード・ソフト両面での現状調査**を実施
- 市町等と連携して、地域特性に応じた**圏域・市町域でのインクルーシブなパラスポーツ拠点づくり**
- モルックやボッチャ、ペタンクなど**年齢や性別、障害の有無に関係なく楽しめる競技**を積極的に普及
- **女性が生涯にわたりスポーツを楽しむ機会**の確保やスポーツ環境の整備
- 年齢、性別、障害の有無に関係なく、天候や場所にとらわれない**eスポーツを普及**



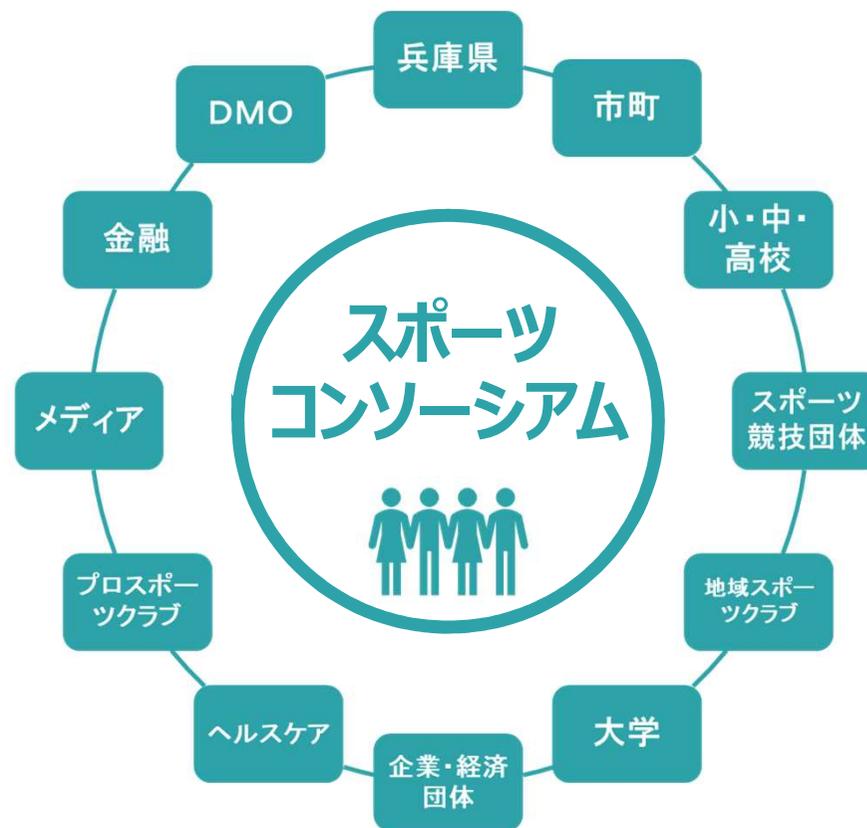
スポンサーシップの醸成・構築

- スポーツを支える企業の拡充や民間資金の獲得など、**スポーツ・スポンサーシップの醸成・構築**
- ふるさと納税制度を活用**したHYOGOスポーツへのスポンサーの拡充
- 地元クラブや兵庫ゆかりのアスリートを介した**県民のシビックプライドの醸成**や**兵庫のブランド力の向上**
- 大学・高校スポーツ、アマチュアスポーツの試合ネット配信等による**ローカルスポーツコンテンツの収益化**



官民連携でのスポーツコンソーシアム

- 多様なステークホルダーを巻き込んだ**官民連携による枠組みづくり**
- 全国有数の**スタジアムやアリーナを核**として周辺地域へ経済効果を波及
- 観光部局やDMOとの連携**によって、スポーツ資源と観光資源とを掛け合わせたインバウンドを促進
- 2025年の大阪・関西万博、ワールドマスターズゲームズ2027関西などの大規模イベントを通じて**世界との交流を促進**
- 枠組みづくりの状況等を踏まえ、**組織化を検討**



HYOGOスポーツ新展開検討委員会 委員名簿

	氏名	所属・役職
1	朝原 宣治	大阪ガスネットワーク株式会社 大阪ガス陸上競技部 副部長
2	栗井 一夫	株式会社阪神タイガース 代表取締役社長
3	井口 岳洋	株式会社毎日放送 スポーツ局長
4	小野田 金司	大阪観光大学 教授
5	沢松 奈生子	公益財団法人ワールドマスターズゲームズ関西 組織委員会 評議員 全日本選抜車いすテニスマスターズ大会会長
6	千布 勇氣	楽天ヴィッセル神戸株式会社 代表取締役社長
7	長ヶ原 誠	神戸大学大学院 教授

	氏名	所属・役職
8	豊川 聡	株式会社神戸新聞社 事業局長
9	樋口 浩子	西日本電信電話株式会社 兵庫支店長
10	増田 和茂	公益財団法人兵庫県障害者スポーツ協会 理事長
11	松田 卓巳	株式会社ニシ・スポーツ 代表取締役社長
12	八木 かなえ	金沢学院大学 助教
13	柳 久恒	神戸学院大学 准教授
14	結城 元紀	株式会社三井住友銀行 執行役員神戸法人営業本部長

地域スポーツ分科会 委員名簿

	氏名	所属・役職
1	井原 一久	特定非営利活動法人アスロン 理事長
2	酒井 裕史	コナミスポーツ株式会社 地域スポーツ事業部長
3	志摩 直樹	兵庫県立学校長協会 会長
4	永井 康晴	株式会社阪神タイガース 事業本部振興部長
5	中田 進	SC21 ひょうご全県連絡協議会 会長
6	文平 龍太	一般社団法人キメラユニオン 代表理事
7	三木谷 研一	楽天ヴィッセル神戸株式会社 取締役副会長
8	森田 啓之	兵庫教育大学大学院 教授
9	渡部 克栄	一般社団法人スポーツクラブ神戸ディプロ 代表理事

スポーツビジネス分科会 委員名簿

	氏名	所属・役職
1	岩田 茂太	アシックスジャパン株式会社 ホールセールコマース統括部 ストラテジックアカウント部長
2	金井 庸泰	兵庫県 e スポーツ連合 副会長 (株式会社 御所坊 専務)
3	北村 正揮	国際バスケットボール連盟 (FIBA) 3x3 Senior Competition Manager
4	渋谷 順	株式会社ストークス 代表取締役
5	立場 定	楽天グループ株式会社 コマース&マーケティングカンパニー 地域創生事業 共創事業推進部 エリアパートナーシップ推進課 ヴァイスシニアマネージャー
6	千布 勇氣	楽天ヴィッセル神戸株式会社 代表取締役社長
7	浜田 育亮	株式会社毎日放送 総合営業局 スポーツビジネス推進部長
8	福田 和代	日本放送協会 神戸放送局長
9	渡辺 真二	神戸ファストジャイロ 代表理事 (早駒運輸株式会社 代表取締役社長)

アスリート育成分科会 委員名簿

	氏名	所属・役職
1	井上 香織	元 バレーボール選手
2	内野 洋平	BMX選手
3	大畑 大介	元 ラグビー選手
4	岡崎 慎司	サッカー選手
5	葛城 育郎	元 プロ野球選手
6	寺内 健	元 水泳（飛込）選手
7	中田 真美	元 新体操選手

ユニバーサルスポーツ分科会 委員名簿

	氏名	所属・役職
1	青山 将己	流通科学大学専任講師
2	大矢 勇氣	車いす陸上選手
3	小俵 千智	県特別支援教育諸学校長会会長
4	笠本 明里	パラ水泳選手
5	木村 佳史	県身体障害者福祉協会理事長
6	齋藤 克己	県知的障害者施設協会副会長
7	新銀 輝子	県精神福祉家族会連合会会長
8	樽本 つぐみ	兵庫大学准教授
9	増田 和茂	県障害者スポーツ協会理事長
10	三上 善子	ひょうごパラスポーツ指導者協議会副会長